

第5回 高知県地球温暖化対策実行計画推進協議会・議事概要

日時：令和3年2月19日(金) 午後4時00分～午後5時10分

会場：高知城ホール2階大会議室

1. 開会

高知県新エネルギー推進課(以下「事務局」という。)より、「第5回 高知県地球温暖化対策実行計画推進協議会」の開会が宣言された。

2. 委員紹介

事務局 | 委員出席者は9名全員が出席しており、本協議会設置要綱に基づき、本日の協議会は成立する旨、宣言する。

3. 説明・協議事項

(1) パブリックコメント・市町村意見照会の結果について、及び(2) 計画の最終案について

事務局	説明・協議事項(1) 配布資料を説明した。
浅野会長	パブリックコメントへの対応と統計の段差による目標値の変更が論点である。目標値の変更については、これまでの方針に従い変更することで問題無いと思う。
八田委員	パブリックコメントの自助の意識の向上に関しては、適応策に関する情報発信が大事であると思う。
事務局	適応策という言葉の認知度は低いと思うので、気候変動適応センターを中心に情報発信を行っていく。
浅野会長	計画の県民に期待することとして、自助というワードを入れ込めないか。
八田委員	県民と事業者に適応策を意識してもらうことは重要になると思う。
徳弘委員	農業分野において、農作物は気候の影響を受けるため、収入保険制度のような自助公助の仕組みがある。また、市町村意見の中で支援を期待するといったコメントがあるが、例えば、再エネの導入に関して木質バイオマスボイラーのコストが高くなかなか普及しない現状があり、コスト面への支援があると望ましいと思う。
浅野会長	県の支援として、情報発信だけでなく技術開発支援があっても良いと思う。高知県に適した技術開発支援は県しかできないことであり、公益性も高い。予算の都合もあると思うが検討してはどうか。
下元委員	自助、公助、共助は理解しやすいと思うので、これらワードを入れ込むこと検討して欲しい。
浅野会長	目標値に関して、高知市は43%削減という目標を掲げたが何かコメントあるか。
今西委員	高知市は高い目標を設定したが、目標値の見せ方を考慮する必要があると思っている。
浅野会長	県と市が同じ目標値である必要はなく、県の中でも削減しやすい場所とにくい場所があると思う。
八田委員	精査の結果目標値の数値変更となっているが、県民は精査内容を分からないので疑問に思うかもしれない。
浅野会長	理屈で考える必要があるが、1%を追加で積み上げる理屈が無いので、統計の修正として変更は仕方のないことと思う。

内田副会長	30%から29%になったが楽をしていいわけではなく、野心的な気持ちであるべきである。29%に変更することでいいと思うが、県民から質問があれば説明をお願いします。
下元委員	理論的に考えて、変更することでよいと思う。
八田委員	29%以上という表記方法はどうか。
事務局	知事が実質排出量ゼロを表明したので、統計の見直しで29%以上という表記も良いと思う。
浅野会長	目標値は15%以上、29%以上という表記にしたい。

(3) 計画概要版の最終案について

事務局	説明・協議事項(3)配布資料を説明した。
浅野会長	私たちの取組と表記されているが、私たちは県のことか。それとも県民のことか。
事務局	県と県民を指している。
浅野会長	そのように記載すべき。また、自助公助について追記できないか。
事務局	自助公助のワードについては追記を検討する。
八田委員	適応策を前面に出して、危機感をあおるようなメッセージを伝えられないか。
事務局	地球温暖化の影響の下にくろしおくんのコメントの中で記載する。
浅野会長	緩和策と適応策の書き方のトーンが違うので合わせること。
事務局	トーンが合うような書き方にする。
浅野会長	緩和策の「共通的・基礎的な対策①」はあるが、②はないのか。
事務局	修正する。
下元委員	適応策のパートで書かれている温暖化の影響と地球温暖化の影響のパートは合わせて書いた方が良いと思う。
明神委員	概要版は子供向けなのか。
事務局	小学生向けではない。子供向けには推進員が使えるような別のツールを検討する。
浅野会長	漫画のコンペを開催してはどうか。若い人はデザインできると思う。知事が表彰することなども検討されてはどうか。
事務局	県のウェブページに四コマ漫画を掲載している。読みやすく好評なので参考にしたい。
古谷委員	概要版は分かりやすくなった。熱帯感染症のところでウィルスという言葉が出てくるが、ウィルスという言葉に今の世間は敏感なので、分かりやすい説明にして欲しい。
徳弘委員	温暖化対策の取組の中で、電気代節約と書かれているのは違和感があり、温暖化対策が目的なので、二酸化炭素削減量を記載してはどうか。
八田委員	樹木何本分の二酸化炭素削減といった表記などもできると思う。
事務局	情報があるものは二酸化炭素削減量の表記に修正する。

(4) その他

事務局	新エネルギー推進協議会と地球温暖化対策推進協議会を統合すること前回の協議会にて説明したが、統合した協議会の名称を高知県脱炭素社会推進協議会とする。木材利用や都市木造といった分野について、委員として建築関係の人を追加することを検討している。
-----	---

知事が実質排出量ゼロを宣言し、庁内に脱炭素社会推進プロジェクトチームを設立することとなった。アクションプランを作成するが、協議会は年3回程度予定している。

新エネルギー推進課は環境計画推進課に名称が変更となり、環境基本企画の進捗管理も担当することとなった。

浅野会長 環境計画推進課で、100年先を見据えた森林計画を作成してみてはどうか。また、温暖化の推進には産業との統合が重要であり、儲けながら削減する道を検討してほしい。

事務局 アクションプランの中で脱炭素社会をキーワードに活動検討しているので参考にした

内田副会長 温暖化防止はSDGsにも関連する。様々の分野と関連するので一丸となって取り組むことが重要である。

下元委員 大学生、高校生など環境に興味を持っている若い人はいるので、若い人を巻き込みながら活動に取り組めると良い。

浅野会長 概要版は手直しがあると思うが、本編の議論はこれで終了とする。

4. 閉会

以上をもって、「第5回 高知県地球温暖化対策実行計画推進協議会」を閉会。

以上